

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】令和7年4月28日(2025.4.28)

【公開番号】特開2024-92404(P2024-92404A)

【公開日】令和6年7月8日(2024.7.8)

【年通号数】公開公報(特許)2024-126

【出願番号】特願2022-208307(P2022-208307)

【国際特許分類】

H 0 1 F 3 7 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

H 0 1 F 2 7 / 2 4 (2 0 0 6 . 0 1)

H 0 1 F 2 7 / 2 5 5 (2 0 0 6 . 0 1)

10

【 F I 】

H 0 1 F 3 7 / 0 0 A

H 0 1 F 3 7 / 0 0 M

H 0 1 F 2 7 / 2 4 K

H 0 1 F 2 7 / 2 4 H

H 0 1 F 3 7 / 0 0 R

H 0 1 F 2 7 / 2 5 5

20

【手続補正書】

【提出日】令和7年4月18日(2025.4.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0090

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0090】

試料No. 2-0からNo. 2-4のリアクトルにおける段部の幅を表2に示す。また、各試料について、第一間隔D1、第二間隔D2、および第一間隔D1と第二間隔D2との比(D1/D2)を表2に示す。段部33sの幅が0mmである試料No. 2-0は、サイドコア部33とコイル2との間の間隔がサイドコア部33の全長にわたって一定である。つまり、試料No. 2-0では、第一間隔D1と第二間隔D2との比が1である。試料No. 2-0における第一間隔D1および第二間隔D2はそれぞれ2mmである。

30

40

50